

「金魚の学校」レポート



6月議会のあらまし

委員会レポート

議案等の賛否状況一覧

一般質問

特集(金魚の学校)

お知らせ



6月17日土曜日、愛知県水産試験場、弥富市、弥富市金魚漁業協同組合の共催で、本年度5回目となる「金魚の学校」が開催されました。水産試験場の職員や、金魚養殖のプロから金魚の知識や飼育のポイントを楽しく学び、弥富金魚の理解を深めます。今回はその様子をレポートします。

最近ではショップの減少や、身近に金魚と出会う機会が少なくなり、観賞魚として飼育する家庭も少なくなってしまいました。「金魚の学校」は金魚の愛らしさ、生き物としての金魚、飼育の楽しさを知る機会となっています。県内外から約100組の親子が参加し、金魚の歴史、クイズなどユーモアも交えながら学ぶ楽しい学校となっています。こういった機会を大切にしていかなければなりません。



【質問】 オスとメスの違いは？

【答え】 見た目ではわかりません。産卵時、お尻のあたりをよく見ると、違いがわかります。



【質問】 病気になったらどうしたらいい？

【答え】 まずはどういう病気がインターネットなどで確認しよう。その後、薬を買って対処しましょう。粗塩を入れるのも効果的です。



表紙を飾ってくれた3人にインタビューしました。

- Q 金魚の学校はどうでしたか？
- A 楽しかった！すごい勉強になった。
- Q もらった金魚は大事に育てられそうですか？
- A 勉強したから大丈夫！ちゃんと育てます！

弥富市は日本にいる金魚の全品種である約25種類がすべて揃う日本有数の一大産地です。それを支えてきたのは、生産者の方々の並々ならぬ努力の積み重ねに他なりません。

現在は、他地域での生産地の増加、金魚以外の鑑賞魚の増加、また後継者不足など課題もありますが、市のシンボルでもあるこの地場産業を誇りとして、弥富金魚の美しさ、飼育の楽しさを全国に広めていきたいですね。

金魚と触れ合うイベントとして、本年も**10月22日(日)**に「**金魚日本一大会**」が海南こどもの国にて開催されます。どうぞお出かけください。

